

令和3年度 9月補正予算案の概要

1 総括

新型コロナウイルス感染症の今後の感染状況の変化も踏まえた対策を講じるため、年度末までの医療提供体制等の確保・強化に向けた一層の取組に要する経費に予算措置を講じるとともに、県内経済活動の回復に向けた支援や公共事業の追加など、当面緊急に対応すべき事業について補正予算を編成した。

2 補正予算の規模

一般会計	1,271億6,885万円
(補正後累計)	2兆5,711億5,964万3千円)
企業会計(地域整備事業)	2億7,125万円

3 内容(特に記載がないものは一般会計の内容)

今後の感染状況の変化も踏まえた医療提供体制等の確保・強化

・ 県民相談窓口体制	6億	137万8千円
・ 検査・医療提供体制	1,020億9,853万5千円	
・ 保健所の感染者フォローアップ体制	17億8,857万8千円	
・ 自宅・宿泊療養体制	172億1,925万9千円	
・ ワクチン接種の副反応等の専門相談窓口体制	2億7,848万7千円	

県内経済活動の回復とウィズコロナ・ポストコロナ社会への対応

・ 事業再構築支援センター(仮称)の設置による中小企業への支援	3,620万9千円
・ 中小企業のオンラインによる販路開拓に向けた支援	2,499万2千円
・ DX推進支援ネットワークを通じたデジタル導入企業の支援	971万1千円

公共事業等の追加、適正工期の確保

・ 道路・街路事業	48億6,680万1千円
・ 河川事業等	2億4,490万円
・ 繰越明許費の設定	61億8,253万7千円

その他

- ・ 競輪の開催業務の包括民間委託《公営競技事業特別会計》 債務負担行為の設定
- ・ 継続費の変更《地域整備事業会計》

寄居桜沢地区産業団地整備事業における工事の追加

期間の延長	令和元年度から令和3年度	令和元年度から令和4年度
総額の増額	2億円	

羽生上岩瀬地区産業団地整備事業における工事の追加

期間の延長	令和元年度から令和3年度	令和元年度から令和4年度
総額の増額	4億6,000万円	

4 財 源（一般会計）

- ・ 国庫支出金 1,164億9,430万4千円
- ・ 繰越金 44億1,315万7千円
- ・ 繰入金 38億2,416万4千円
- ・ 県債 21億9,200万円
- ・ 分担金及び負担金 2億4,522万5千円